



## 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 常陽銀行  
コード番号 8333 URL <http://www.joyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 寺門 一義

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 中島 文規

四半期報告書提出予定日 平成25年11月25日

配当支払開始予定日

TEL 029-300-2604  
平成25年12月3日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	86,143	12.2	22,388	27.4	14,225	19.1
25年3月期中間期	76,733	△0.4	17,571	15.8	11,944	29.6

(注) 包括利益 26年3月期中間期 17,049百万円 (123.0%) 25年3月期中間期 7,643百万円 (134.2%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	19.01	19.01
25年3月期中間期	15.71	15.70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	8,440,678	517,690	6.1
25年3月期	8,268,033	506,649	6.0

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 514,964百万円 25年3月期 504,035百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.50	8.50
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	5.6	24,000	5.6	31.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	789,231,875 株	25年3月期	799,231,875 株
26年3月期中間期	43,335,169 株	25年3月期	48,455,648 株
26年3月期中間期	747,952,516 株	25年3月期中間期	760,214,809 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	75,798	12.4	19,919	25.6	12,485	12.8
25年3月期中間期	67,384	△0.6	15,852	19.6	11,059	27.3

	1株当たり中間純利益
	円 銭
26年3月期中間期	16.69
25年3月期中間期	14.54

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期中間期	8,410,334		504,159		5.9	
25年3月期	8,240,814		495,004		6.0	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 504,069百万円 25年3月期 494,883百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	7.1	22,000	7.9	29.30

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。  
・本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	2
(1) 当中間期における重要な子会社の異動.....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	2
3. 中間連結財務諸表.....	3
(1) 中間連結貸借対照表.....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書.....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
4. 中間財務諸表.....	10
(1) 中間貸借対照表.....	10
(2) 中間損益計算書.....	12
(3) 中間株主資本等変動計算書.....	13
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	16
5. 補足情報：平成25年度中間期決算説明資料.....	別添

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)における経常収益は、貸出金利息の減少等により資金運用収益が減少したものの、預り資産販売を中心とする役務取引等収益や国債等債券売却益(その他業務収益)、株式等売却益(その他経常収益)の増加を主因に、前年同期比94億円増加し861億円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損(その他業務費用)の増加を主因に、前年同期比45億円増加し637億円となりました。

以上により、経常利益は、前年同期比48億円増加し223億円となりました。中間純利益は、前年同期比22億円増加し142億円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末(平成25年9月末)の総資産は、貸出金や現金預け金の増加等により、25年3月末比1,726億円増加し8兆4,406億円となりました。

負債は、預金や借入金等の増加等により、25年3月末比1,616億円増加し7兆9,229億円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、25年3月末比110億円増加し5,176億円となりました。

自己資本比率(国内基準)は連結ベースで13.55%、うちTier1比率は12.93%、常陽銀行単体の自己資本比率は13.11%、うちTier1比率は12.60%となり、引続き高い水準にあります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期通期の業績につきましては、下記のとおり予想しております。

連結ベース：経常利益380億円、当期純利益240億円

常陽銀行単体：経常利益340億円、当期純利益220億円

なお、上記の業績予想は、平成25年5月10日公表の数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当ありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当ありません。

3. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	318,396	426,860
コールローン及び買入手形	1,829	2,486
買入金銭債権	27,336	22,754
特定取引資産	2,719	3,221
有価証券	2,651,398	2,619,206
貸出金	5,108,316	5,208,223
外国為替	1,844	2,729
リース債権及びリース投資資産	30,906	32,781
その他資産	55,410	48,481
有形固定資産	93,839	94,650
無形固定資産	8,958	10,295
繰延税金資産	2,801	2,807
支払承諾見返	15,731	16,072
貸倒引当金	△51,420	△49,857
投資損失引当金	△35	△35
資産の部合計	8,268,033	8,440,678
<b>負債の部</b>		
預金	7,344,463	7,452,441
譲渡性預金	15,459	4,064
コールマネー及び売渡手形	38,466	52,345
債券貸借取引受入担保金	91,283	101,046
特定取引負債	160	128
借入金	120,245	174,706
外国為替	265	437
社債	15,000	15,000
信託勘定借	26	18
その他負債	82,157	67,553
役員賞与引当金	49	—
退職給付引当金	5,265	5,084
役員退職慰労引当金	33	32
睡眠預金払戻損失引当金	1,849	1,808
ポイント引当金	130	132
利息返還損失引当金	6	6
偶発損失引当金	1,519	1,667
特別法上の引当金	1	1
繰延税金負債	15,162	16,445
再評価に係る繰延税金負債	11,974	11,939
負ののれん	2,133	2,054
支払承諾	15,731	16,072
負債の部合計	7,761,383	7,922,988

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	85,113	85,113
資本剰余金	58,574	58,574
利益剰余金	286,893	292,934
自己株式	△23,299	△21,027
株主資本合計	407,281	415,594
その他有価証券評価差額金	87,047	89,312
繰延ヘッジ損益	△2,651	△2,238
土地再評価差額金	12,359	12,295
その他の包括利益累計額合計	96,754	99,369
新株予約権	120	90
少数株主持分	2,493	2,636
純資産の部合計	506,649	517,690
負債及び純資産の部合計	8,268,033	8,440,678

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	76,733	86,143
資金運用収益	49,833	48,072
(うち貸出金利息)	36,728	34,869
(うち有価証券利息配当金)	12,536	12,838
信託報酬	18	11
役務取引等収益	11,900	12,347
特定取引収益	412	852
その他業務収益	3,950	6,115
その他経常収益	10,618	18,745
経常費用	59,162	63,755
資金調達費用	2,763	2,444
(うち預金利息)	1,878	1,387
役務取引等費用	3,551	3,628
その他業務費用	532	5,078
営業経費	36,428	37,276
その他経常費用	15,886	15,327
経常利益	17,571	22,388
特別利益	4	3
固定資産処分益	4	3
特別損失	321	230
固定資産処分損	143	140
減損損失	177	90
税金等調整前中間純利益	17,254	22,161
法人税、住民税及び事業税	4,093	7,671
法人税等調整額	1,103	120
法人税等合計	5,196	7,792
少数株主損益調整前中間純利益	12,057	14,369
少数株主利益	113	143
中間純利益	11,944	14,225

## 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	12,057	14,369
その他の包括利益	△4,414	2,680
その他有価証券評価差額金	△4,327	2,266
繰延ヘッジ損益	△87	413
中間包括利益	7,643	17,049
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,527	16,904
少数株主に係る中間包括利益	115	145

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	85,113	85,113
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	85,113	85,113
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	58,574	58,574
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	58,574	58,574
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	275,598	286,893
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,043	△3,378
中間純利益	11,944	14,225
自己株式の処分	△3	△24
自己株式の消却	△5,450	△4,844
土地再評価差額金の取崩	23	63
当中間期変動額合計	3,469	6,041
当中間期末残高	279,068	292,934
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△24,913	△23,299
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1,707	△2,653
自己株式の処分	12	81
自己株式の消却	5,450	4,844
当中間期変動額合計	3,755	2,272
当中間期末残高	△21,158	△21,027
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	394,371	407,281
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,043	△3,378
中間純利益	11,944	14,225
自己株式の取得	△1,707	△2,653
自己株式の処分	8	56
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	23	63
当中間期変動額合計	7,225	8,313
当中間期末残高	401,596	415,594
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	40,214	87,047
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,328	2,264
当中間期変動額合計	△4,328	2,264
当中間期末残高	35,885	89,312

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
当期首残高	△2,705	△2,651
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△87	413
当中間期変動額合計	△87	413
当中間期末残高	△2,792	△2,238
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	12,452	12,359
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△23	△63
当中間期変動額合計	△23	△63
当中間期末残高	12,428	12,295
<b>その他の包括利益累計額合計</b>		
当期首残高	49,961	96,754
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,439	2,615
当中間期変動額合計	△4,439	2,615
当中間期末残高	45,521	99,369
<b>新株予約権</b>		
当期首残高	81	120
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	16	△30
当中間期変動額合計	16	△30
当中間期末残高	98	90
<b>少数株主持分</b>		
当期首残高	2,201	2,493
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	112	142
当中間期変動額合計	112	142
当中間期末残高	2,313	2,636
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	446,615	506,649
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,043	△3,378
中間純利益	11,944	14,225
自己株式の取得	△1,707	△2,653
自己株式の処分	8	56
土地再評価差額金の取崩	23	63
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,310	2,727
当中間期変動額合計	2,915	11,041
当中間期末残高	449,530	517,690

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当ありません。

4. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	318,319	426,507
コールローン	1,829	2,486
買入金銭債権	27,336	22,754
特定取引資産	2,719	3,221
有価証券	2,644,104	2,610,842
貸出金	5,139,973	5,240,557
外国為替	1,844	2,729
その他資産	38,858	31,701
その他の資産	38,858	31,701
有形固定資産	86,224	86,928
無形固定資産	9,027	10,303
支払承諾見返	15,731	16,072
貸倒引当金	△45,118	△43,735
投資損失引当金	△35	△35
資産の部合計	8,240,814	8,410,334
<b>負債の部</b>		
預金	7,355,391	7,463,308
譲渡性預金	16,559	5,964
コールマネー	38,466	52,345
債券貸借取引受入担保金	91,283	101,046
特定取引負債	160	128
借入金	115,340	168,781
外国為替	265	437
社債	15,000	15,000
信託勘定借	26	18
その他負債	61,712	46,094
未払法人税等	7,320	7,052
リース債務	3,406	3,323
その他の負債	50,985	35,718
役員賞与引当金	49	—
退職給付引当金	4,766	4,556
睡眠預金払戻損失引当金	1,849	1,808
ポイント引当金	95	96
偶発損失引当金	1,519	1,667
繰延税金負債	16,614	17,904
再評価に係る繰延税金負債	10,976	10,942
支払承諾	15,731	16,072
負債の部合計	7,745,810	7,906,174

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	85,113	85,113
資本剰余金	58,574	58,574
資本準備金	58,574	58,574
利益剰余金	280,396	284,550
利益準備金	55,317	55,317
その他利益剰余金	225,079	229,233
固定資産圧縮積立金	364	363
別途積立金	202,432	207,432
繰越利益剰余金	22,282	21,438
自己株式	△24,066	△21,647
株主資本合計	400,017	406,590
その他有価証券評価差額金	86,988	89,251
繰延ヘッジ損益	△2,651	△2,238
土地再評価差額金	10,529	10,466
評価・換算差額等合計	94,866	97,479
新株予約権	120	90
純資産の部合計	495,004	504,159
負債及び純資産の部合計	8,240,814	8,410,334

## (2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	67,384	75,798
資金運用収益	49,906	48,145
(うち貸出金利息)	36,797	34,936
(うち有価証券利息配当金)	12,519	12,824
信託報酬	18	11
役務取引等収益	10,516	10,862
特定取引収益	135	197
その他業務収益	3,944	6,110
その他経常収益	2,862	10,470
経常費用	51,532	55,879
資金調達費用	2,740	2,415
(うち預金利息)	1,879	1,388
役務取引等費用	3,901	4,058
その他業務費用	532	5,078
営業経費	36,108	36,751
その他経常費用	8,248	7,574
経常利益	15,852	19,919
特別利益	4	3
特別損失	240	229
税引前中間純利益	15,616	19,694
法人税、住民税及び事業税	3,411	7,076
法人税等調整額	1,145	132
法人税等合計	4,557	7,209
中間純利益	11,059	12,485

## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	85,113	85,113
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	85,113	85,113
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	58,574	58,574
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	58,574	58,574
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	58,574	58,574
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	58,574	58,574
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	55,317	55,317
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	55,317	55,317
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
当期首残高	252	364
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△1	△1
当中間期変動額合計	△1	△1
当中間期末残高	250	363
<b>固定資産圧縮特別勘定積立金</b>		
当期首残高	50	—
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	50	—
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	198,432	202,432
当中間期変動額		
別途積立金の積立	4,000	5,000
当中間期変動額合計	4,000	5,000
当中間期末残高	202,432	207,432

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	17,598	22,282
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,043	△3,378
中間純利益	11,059	12,485
固定資産圧縮積立金の取崩	1	1
別途積立金の積立	△4,000	△5,000
自己株式の処分	△4	△27
自己株式の消却	△5,649	△4,989
土地再評価差額金の取崩	23	63
当中間期変動額合計	△1,612	△844
当中間期末残高	15,985	21,438
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	271,650	280,396
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,043	△3,378
中間純利益	11,059	12,485
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
別途積立金の積立	—	—
自己株式の処分	△4	△27
自己株式の消却	△5,649	△4,989
土地再評価差額金の取崩	23	63
当中間期変動額合計	2,385	4,153
当中間期末残高	274,035	284,550
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△25,881	△24,066
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1,707	△2,653
自己株式の処分	13	84
自己株式の消却	5,649	4,989
当中間期変動額合計	3,955	2,419
当中間期末残高	△21,926	△21,647
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	389,455	400,017
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,043	△3,378
中間純利益	11,059	12,485
自己株式の取得	△1,707	△2,653
自己株式の処分	8	56
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	23	63
当中間期変動額合計	6,340	6,573
当中間期末残高	395,796	406,590

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	40,141	86,988
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,324	2,263
当中間期変動額合計	△4,324	2,263
当中間期末残高	35,816	89,251
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△2,705	△2,651
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△87	413
当中間期変動額合計	△87	413
当中間期末残高	△2,792	△2,238
土地再評価差額金		
当期首残高	10,623	10,529
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△23	△63
当中間期変動額合計	△23	△63
当中間期末残高	10,599	10,466
評価・換算差額等合計		
当期首残高	48,058	94,866
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,434	2,613
当中間期変動額合計	△4,434	2,613
当中間期末残高	43,623	97,479
新株予約権		
当期首残高	81	120
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	16	△30
当中間期変動額合計	16	△30
当中間期末残高	98	90
純資産合計		
当期首残高	437,596	495,004
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,043	△3,378
中間純利益	11,059	12,485
自己株式の取得	△1,707	△2,653
自己株式の処分	8	56
土地再評価差額金の取崩	23	63
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,418	2,582
当中間期変動額合計	1,922	9,155
当中間期末残高	439,518	504,159

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当ありません。

平成 25 年度中間期  
決算説明資料

株式会社 常陽銀行

## 【目次】

I	平成25年度中間期決算のポイント		
1.	総括	単	1
2.	損益の状況	単	2
3.	自己資本比率	連・単	3
4.	資産・負債の状況	単	3
5.	資産の健全性	単	5
6.	25年度通期業績見通し	単・連	6
II	平成25年度中間期決算の概況		
1.	損益の状況	単・連	7
2.	業務純益	単	9
3.	利鞘	単	9
4.	ROE	単	9
5.	有価証券関係損益	単	10
6.	特別損益	単	10
7.	退職給付関連	単・連	10
8.	有価証券の評価損益		11
	(1) 有価証券の評価基準		
	(2) 評価損益	単・連	
9.	自己資本比率(国内基準)	連・単	12
III	貸出金等の状況		
1.	リスク管理債権の状況	単・連	13
2.	業種別リスク管理債権	単	14
3.	貸倒引当金等の状況	単・連	14
4.	リスク管理債権に対する引当率	単・連	15
5.	金融再生法開示債権	単	16
6.	金融再生法開示債権の保全状況	単	16
7.	金融再生法に基づく資産査定とリスク管理債権との関係	単	17
8.	業種別貸出状況等		18
	(1) 業種別貸出金	単	
	(2) 消費者ローン残高	単	
	(3) 中小企業等貸出	単	
9.	国別貸出状況等		19
	(1) 特定海外債権残高	単	
	(2) アジア向け貸出金	単	
	(3) 中南米主要国向け貸出金	単	
	(4) ロシア向け貸出金	単	
10.	預金、貸出金の残高	単	19

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

また、記載比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

## I 平成25年度中間期決算のポイント

## 1. 総括

- 貸出金利回りの低下による資金利益の減少や、国債等債券損益の減少から、業務純益は192億円(前年同期比△36億円)となりました。一方で、株式等関係損益の増加により、経常利益は199億円(同+40億円)、中間純利益は124億円(同+14億円)と、いずれも前年同期比増加し、また当初の公表水準も上回りました。
- 自己資本比率は、自己資本の増加等により前年度末の水準を上回り、連結で13.55%、単体で13.11%と高い水準にあります。
- 貸出金末残は、前年度末比1,005億円増加の5兆2,405億円、預金末残は、同1,079億円増加の7兆4,633億円となりました。
- 金融再生法の開示債権額は、前年度末比174億円減少の1,379億円となりました。

## (1) 損益の概要

(単位:億円)

	25年度中間期	24年度中間期	増減	増減率	公表比
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	176	220	△44	△20.09%	
一般貸倒引当金繰入額	△15	△7	△8		
業務純益	192	228	△36	△15.79%	△22
コア業務純益(注1)	171	191	△19	△10.37%	
臨時損益	7	△69	76		
うち不良債権処理額	56	50	6		
うち株式等関係損益	62	△20	82		
経常利益	199	158	40	25.65%	29
特別損益	△2	△2	0		
税引前中間純利益	196	156	40		
中間純利益	124	110	14	12.89%	14
信用コスト(注2)	40	42	△2	△5.00%	0

注1 コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

注2 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額

## (2) 自己資本比率

(単位:%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
連結自己資本比率	13.55	0.74	0.39	12.81	13.16
Tier I比率	12.93	0.75	0.40	12.18	12.53
単体自己資本比率	13.11	0.71	0.35	12.40	12.76
Tier I比率	12.60	0.72	0.34	11.88	12.26

## (3) 貸出金・預金(末残)

(単位:億円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸出金	52,405	1,005	2,192	51,399	50,212
預金	74,633	1,079	2,195	73,553	72,437

## (4) 金融再生法開示債権

(単位:億円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
合計額	1,379	△174	△250	1,553	1,629
貸出金等残高に占める比率	2.61%	△0.39%	△0.61%	3.00%	3.22%

## 2. 損益の状況

- 貸出金の残高は増加したものの、利回りの低下により資金利益は減少、また、国債等債券損益も減少し、業務純益は192億円(前年同期比△36億円)となりました。一方で、ETF(上場投資信託)の売却益計上による株式等関係損益の増加により、中間純利益は前年同期比14億円増加の124億円となりました。

## 【単体損益の状況】

(単位:億円)

	25年度中間期	24年度中間期	増減	増減率	公表比
業務粗利益	537	573	△35	△6.22%	
資金利益	457	471	△14		
役務取引等利益	68	66	1		
その他業務利益	10	34	△23		
(うち国債等債券損益)	4	28	△24		
特定取引利益	1	1	0		
経費	361	352	8	2.44%	
人件費	176	177	△1		
物件費	164	154	9		
税金	21	20	0		
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	176	220	△44		
一般貸倒引当金繰入額	△15	△7	△8		
業務純益	192	228	△36	△15.79%	△22
コア業務純益(注1)	171	191	△19	△10.37%	
臨時損益	7	△69	76		
うち不良債権処理額	56	50	6		
うち株式等関係損益	62	△20	82		
経常利益	199	158	40	25.65%	29
特別損益	△2	△2	0		
税引前中間純利益	196	156	40		
法人税等合計	72	45	26		
中間純利益	124	110	14	12.89%	14
信用コスト(注2)	40	42	△2	△5.00%	0

注1 コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

注2 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額

## 3. 自己資本比率

- 自己資本比率は、自己資本の増加等により前年度末を上回り、連結で13.55%、単体で13.11%となりました。Tier I比率についても、連結、単体ともに12%台と引き続き高い水準にあります。

## 【連結】

(単位：%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
自己資本比率	13.55	0.74	12.81	13.16
Tier I比率	12.93	0.75	12.18	12.53

## 【単体】

(単位：%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
自己資本比率	13.11	0.71	12.40	12.76
Tier I比率	12.60	0.72	11.88	12.26

## 4. 資産・負債の状況

## (1) 貸出金

- 住宅取得ニーズや、太陽光関連、医療・介護などの成長分野への積極的な対応から、個人、法人ともに貸出金残高が増加し、総貸出金は前年度末比1,005億円増加の5兆2,405億円となりました。

## 【人格別貸出金残高の状況】

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
個人	12,604	481	12,123	11,679
法人	31,722	637	31,085	30,954
公共	7,739	△181	7,921	7,426
円貨貸出金計	52,066	936	51,129	50,060
総貸出金	52,405	1,005	51,399	50,212

## 【ローン残高の状況】

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
住宅ローン	11,575	474	11,100	10,667
その他のローン(注)	5,171	337	4,834	4,489
ローン合計	16,746	811	15,934	15,157

注 アパートローン、教育ローン、マイカーローン、カードローン等

## (2) 預金

- 個人、法人預金が順調に増加し、総預金は前年度末比1,079億円増加の7兆4,633億円となりました。

## 【人格別預金末残の状況】

(単位：億円)

	25年9月末	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
個人	55,250	583	1,150	54,667	54,100
法人	14,137	580	705	13,556	13,431
公共	4,058	△178	302	4,236	3,756
金融	632	145	104	487	527
円貨預金計	74,079	1,130	2,263	72,948	71,816
総預金	74,633	1,079	2,195	73,553	72,437

## (3) 預り資産

- 預り資産全体の残高※は、保険残高が堅調に増加したことから、前年度末比209億円増加の1兆1,589億円となりました。
- 預り資産販売手数料は、前年同期比6億円増加の34億円となりました。

※ 保険、投資信託、外貨預金、国債等の合計

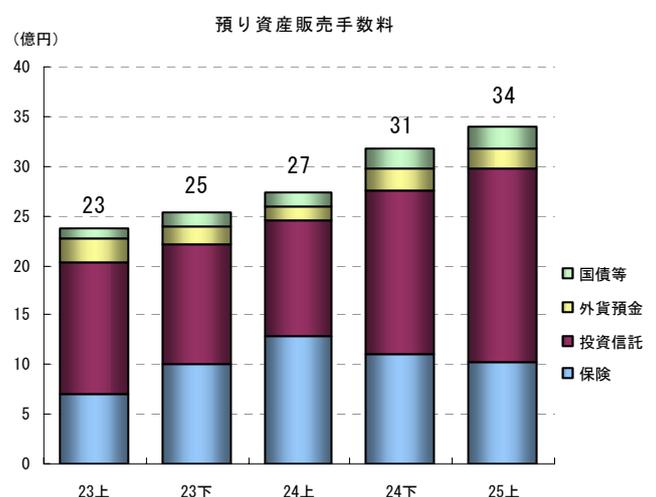
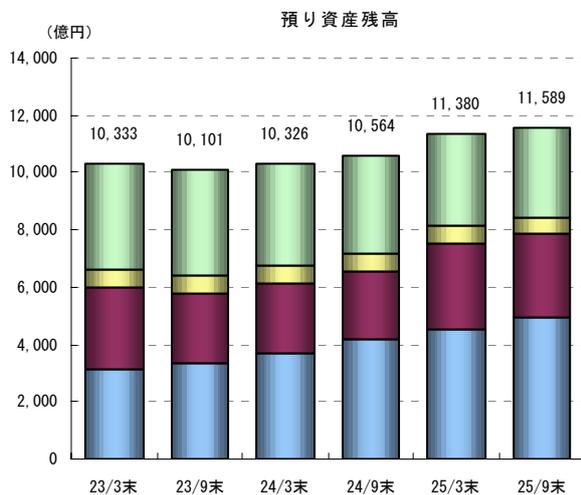
## 【預り資産残高の状況】

(単位：億円)

	25年9月末	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
投資信託	2,888	△88	510	2,976	2,378
外貨預金	553	△51	△68	605	621
国債等	3,185	△73	△222	3,258	3,408
保険(注)	4,961	422	805	4,539	4,156
合計	11,589	209	1,024	11,380	10,564

注 保険料収入ベース

(ご参考)



## (4) 有価証券

- 有価証券※の残高は、ALMのリスクコントロールにより国債の残高を圧縮したため、前年度末比384億円減少の2兆4,847億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、国内株価が上昇したことなどから前年度末比36億円増加し、1,354億円の評価益となっております。
- ※ 信託受益権を含む

## 【有価証券ポートフォリオの状況(簿価)】

(単位:億円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内債券	19,988	△693	△1,302	20,682	21,291
国債	12,895	△846	△1,522	13,742	14,417
社債他	7,093	152	219	6,940	6,874
外国債券	2,564	312	813	2,252	1,751
投資信託等	813	10	213	803	599
株式	1,384	6	12	1,377	1,371
信託受益権	96	△20	△43	117	140
合計	24,847	△384	△306	25,232	25,154

## 【その他有価証券(注)の評価損益】

(単位:億円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
株式	889	228	756	660	133
債券	331	△107	△24	438	355
その他	133	△85	83	219	50
合計	1,354	36	815	1,318	539

注 その他有価証券とは、有価証券のうち売買目的有価証券、満期保有目的の債券、子会社および関連会社株式を除いたもの。

## 5. 資産の健全性

- 金融再生法の開示債権額は、前年度末比174億円減少の1,379億円となりました。
- この結果、開示債権の貸出金等残高に占める比率は0.39%低下し、2.61%となりました。

## 【金融再生法に基づく開示債権の推移の状況】

(単位:億円)

項目	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	84	4	△25	79	109
破綻先債権	15	△0	△1	15	16
実質破綻先債権	69	5	△23	64	92
危険債権	1,017	△76	△22	1,094	1,039
要管理債権	277	△102	△202	379	479
小計(A)	1,379	△174	△250	1,553	1,629
正常債権(B)	51,385	1,169	2,434	50,215	48,950
合計(C) = (A) + (B)	52,764	995	2,184	51,768	50,580
貸出金等残高に占める比率(A) ÷ (C)	2.61%	△0.39%	△0.61%	3.00%	3.22%

- 危険債権以下の金融再生法開示債権に対する保全率※は86.85%、また要管理債権を含む開示債権全体の保全率は78.26%と、資産の健全性は引き続き高い水準にあります。

※ 開示債権残高に対する担保・保証等及び貸倒引当金の割合

【開示債権に対する保全率】

(単位：億円)

【部分直接償却後】	破産更正債権 およびこれら に準ずる債権	危険債権	小 計	要管理債権	合 計
開示債権残高 (A)	84	1,017	1,101	277	1,379
担保保証等による保全額 (B)	84	598	682	61	744
非保全額 (C) = (A) - (B)	0	419	419	215	634
貸倒引当金 (D)	0	274	274	60	334
保全額 (E) = (B) + (D)	84	872	956	122	1,079
保全率 (E) ÷ (A)	100.00%	85.76%	86.85%	44.14%	78.26%
(参考：部分直接償却前)					80.74%

注 単位未満切捨て

6. 25年度通期業績見通し

- 25年度通期業績見通しについて、当中間期における役務取引等利益及び国債等債券損益の実績等を踏まえ、業務純益は390億円(当初公表値比△50億円)を予想しております。なお、経常利益、当期純利益については、当初の業績予想(経常利益340億円、当期純利益220億円)に変更はございません。
- 連結についても、経常利益380億円、当期純利益240億円を予想しております。

【通期業績見通し】

(単位：億円)

	【単体】			【連結】		
	25年度通期	前年度比	当初公表値比	25年度通期	前年度比	当初公表値比
業務純益	390	△64	△50	-	-	-
経常利益	340	+22	±0	380	+20	±0
当期純利益	220	+16	±0	240	+12	±0

## II 平成25年度中間期決算の概況

## 1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	25年中間期		24年中間期
		24年中間期比	
業務粗利益	53,775	△ 3,571	57,347
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	53,329	△ 1,126	54,456
国内業務粗利益	53,493	△ 2,443	55,936
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	50,641	△ 2,017	52,659
資金利益	43,538	△ 2,192	45,731
役務取引等利益	6,776	198	6,578
特定取引利益	199	62	136
その他業務利益	2,978	△ 510	3,489
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	2,851	△ 425	3,276
国際業務粗利益	282	△ 1,128	1,411
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2,687	890	1,797
資金利益	2,191	756	1,434
役務取引等利益	39	△ 15	54
特定取引利益	△ 1	△ 0	△ 1
その他業務利益	△ 1,946	△ 1,868	△ 77
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	△ 2,405	△ 2,019	△ 386
経費(除く臨時処理分)	36,152	861	35,291
人件費	17,611	△ 130	17,741
物件費	16,401	949	15,451
税金	2,139	41	2,098
業務純益(一般貸倒繰入前)	17,623	△ 4,432	22,056
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	17,177	△ 1,987	19,165
一般貸倒引当金繰入額…①	△ 1,595	△ 827	△ 767
業務純益	19,218	△ 3,605	22,824
うち国債等債券損益(5勘定戻)	445	△ 2,445	2,890
臨時損益	700	7,672	△ 6,971
不良債権処理額…②	5,639	614	5,024
貸出金償却	1,847	169	1,677
個別貸倒引当金繰入額	4,562	492	4,070
バルクセール売却損	20	△ 31	51
偶発損失引当金繰入額	156	153	2
その他の処理額	341	△ 122	464
償却債権取立益	1,289	47	1,242
株式等関係損益	6,234	8,279	△ 2,045
株式等売却益	7,517	7,048	468
株式等売却損	1,277	298	979
株式等償却	5	△ 1,529	1,534
その他臨時損益	105	7	98
経常利益	19,919	4,067	15,852
特別損益	△ 225	10	△ 235
固定資産処分損益	△ 135	3	△ 138
減損損失	90	△ 7	97
税引前中間純利益	19,694	4,078	15,616
法人税、住民税及び事業税	7,076	3,665	3,411
法人税等調整額	132	△ 1,013	1,145
法人税等合計	7,209	2,652	4,557
中間純利益	12,485	1,425	11,059
信用コスト ①+②	4,043	△ 213	4,256

## 【連結】

(連結損益計算書ベース)

(単位：百万円)

	25年中間期		24年中間期
		24年中間期比	
連結粗利益	56,246	△ 3,020	59,267
資金利益	45,627	△ 1,442	47,070
役務取引等利益	8,730	363	8,367
特定取引利益	852	439	412
その他業務利益	1,036	△ 2,381	3,417
営業経費	37,276	848	36,428
与信関係費用	4,141	△ 668	4,810
貸出金償却	2,346	33	2,313
個別貸倒引当金繰入額	4,670	591	4,078
一般貸倒引当金繰入額	△ 1,881	△ 1,161	△ 720
その他の与信関係費用	△ 994	△ 132	△ 861
株式等関係損益	6,234	8,279	△ 2,045
持分法による投資損益	—	—	—
その他	1,324	△ 262	1,587
経常利益	22,388	4,817	17,571
特別損益	△ 226	90	△ 316
税金等調整前中間純利益	22,161	4,907	17,254
法人税、住民税及び事業税	7,671	3,578	4,093
法人税等調整額	120	△ 982	1,103
法人税等合計	7,792	2,596	5,196
少数株主損益調整前中間純利益	14,369	2,311	12,057
少数株主利益	143	29	113
中間純利益	14,225	2,281	11,944

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 + 信託報酬 - 役務取引等費用)  
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益 (一般貸引繰入前)	19,576	△ 4,088	23,665
連結業務純益	21,458	△ 2,927	24,386

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 (除く臨時費用分) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

	25年9月末		24年9月末
		24年9月末比	
連結子会社数	9	—	9
持分法適用会社数	—	—	—

## 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	17,623	△ 4,432	22,056
職員一人当たり(千円)	5,088	△ 1,229	6,318
(2) 業務純益	19,218	△ 3,605	22,824
職員一人当たり(千円)	5,549	△ 988	6,537

(注) 職員数は、臨時雇員、嘱託及び出向職員を除いた平均人員を使用しております。

## 3. 利鞘【単体】

(単位：%)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.20	△ 0.09	1.29
(i) 貸出金利回	1.34	△ 0.13	1.47
(ii) 有価証券利回	0.99	△ 0.07	1.06
(2) 資金調達原価 (B)	0.98	△ 0.03	1.01
(i) 預金等利回	0.03	△ 0.02	0.05
(ii) 外部負債利回	0.19	△ 0.06	0.25
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.22	△ 0.06	0.28

(参考) 国内業務部門

(単位：%)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.16	△ 0.10	1.26
(i) 貸出金利回	1.34	△ 0.13	1.47
(ii) 有価証券利回	0.89	△ 0.11	1.00
(2) 資金調達原価 (B)	0.98	△ 0.02	1.00
(i) 預金等利回	0.03	△ 0.01	0.04
(ii) 外部負債利回	0.17	△ 0.05	0.22
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.18	△ 0.08	0.26

## 4. ROE【単体】

(単位：%)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
業務純益ベース	7.67	△ 2.71	10.38
中間純利益ベース	4.98	△ 0.05	5.03

(注) 分母の自己資本平均残高は、(期首自己資本+期末自己資本)÷2を使用しております。

自己資本=純資産の部合計-新株予約権

## 5. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
国債等債券損益	445	△ 2,445	2,890
売却益	4,618	1,395	3,223
償還益	906	706	199
売却損	5,078	5,029	48
償還損	—	—	—
償却	—	△ 483	483

(単位：百万円)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
株式等関係損益	6,234	8,279	△ 2,045
売却益	7,517	7,048	468
売却損	1,277	298	979
償却	5	△ 1,529	1,534

## 6. 特別損益【単体】

(単位：百万円)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
特別利益	3	△ 0	4
固定資産処分益	3	△ 0	4
その他の特別利益	—	—	—
特別損失	229	△ 11	240
固定資産処分損	139	△ 4	143
減損損失	90	△ 7	97
その他の特別損失	—	—	—

## 7. 退職給付関連

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
退職給付費用計	1,497	△ 291	1,789
勤務費用	899	158	740
利息費用	376	△ 178	554
期待運用収益(△)	368	47	321
過去勤務債務処理額	49	—	49
数理計算上の差異処理額	541	△ 224	765
会計基準変更時差異一括償却額	—	—	—

## (参考) 【連結】

(単位：百万円)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	
退職給付費用計	1,711	△ 247	1,959

## 8. 有価証券の評価損益

## (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## (2) 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	評価損益	25年9月末			24年9月末		
		24年9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	194	△ 44	202	7	239	260	20
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	135,435	81,522	139,096	3,660	53,913	71,232	17,319
株式	88,912	75,602	90,258	1,346	13,309	28,497	15,188
債券	33,143	△ 2,415	33,478	334	35,559	35,811	252
その他	13,380	8,335	15,359	1,979	5,044	6,922	1,878
合計	135,630	81,477	139,298	3,668	54,152	71,493	17,340
株式	88,912	75,602	90,258	1,346	13,309	28,497	15,188
債券	33,338	△ 2,464	33,680	342	35,802	36,072	269
その他	13,380	8,339	15,359	1,979	5,040	6,922	1,882

【連結】

(単位:百万円)

	評価損益	25年9月末			24年9月末		
		24年9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	195	△ 44	203	7	239	260	21
その他有価証券	135,515	81,511	139,174	3,658	54,004	71,277	17,272
株式	88,989	75,642	90,333	1,344	13,346	28,528	15,181
債券	33,143	△ 2,415	33,478	334	35,559	35,811	252
その他	13,382	8,284	15,361	1,979	5,098	6,937	1,839
合計	135,711	81,467	139,377	3,666	54,244	71,538	17,294
株式	88,989	75,642	90,333	1,344	13,346	28,528	15,181
債券	33,339	△ 2,463	33,681	342	35,802	36,072	269
その他	13,382	8,288	15,361	1,979	5,094	6,937	1,843

【単体・連結】

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権も含めております。  
2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

## 9. 自己資本比率(国内基準)

【連結】

(単位：百万円，%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	13.55	0.74	0.39	12.81	13.16
(Tier I比率)	12.93	0.75	0.40	12.18	12.53
(2) Tier I	409,978	12,998	19,891	396,980	390,087
(3) Tier II	26,795	△ 5,048	△ 5,242	31,844	32,038
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	10,905	△ 44	△ 96	10,949	11,002
(ハ) うち劣後ローン残高	15,400	△ 5,000	△ 5,000	20,400	20,400
(4) 控除項目	7,009	△ 4,572	△ 5,616	11,581	12,626
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	429,765	12,522	20,265	417,242	409,499
(6) リスクアセット	3,169,819	△ 87,086	58,779	3,256,906	3,111,040
(7) 総所要自己資本額	126,792	△ 3,483	2,351	130,276	124,441

【単体】

(単位：百万円，%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	13.11	0.71	0.35	12.40	12.76
(Tier I比率)	12.60	0.72	0.34	11.88	12.26
(2) Tier I	396,197	11,243	16,576	384,954	379,621
(3) Tier II	25,033	△ 5,044	△ 5,096	30,077	30,130
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	9,633	△ 44	△ 96	9,677	9,730
(ハ) うち劣後ローン残高	15,400	△ 5,000	△ 5,000	20,400	20,400
(4) 控除項目	8,780	△ 4,748	△ 5,935	13,528	14,715
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	412,451	10,947	17,414	401,503	395,036
(6) リスクアセット	3,143,758	△ 94,162	48,399	3,237,921	3,095,359
(7) 総所要自己資本額	125,750	△ 3,766	1,935	129,516	123,814

(注) 自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。また、自己資本比率の算出にあたっては、以下の手法を採用しております。

- ・信用リスクに関する手法：基礎的内部格付手法
- ・オペレーショナル・リスクに関する手法：粗利益配分手法

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却：実施しております。

未収利息不計上基準：自己査定の結果、破綻懸念先以下に区分した債務者に対する未収利息は、全額を不計上としております。

#### 【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,476	△ 25	△ 143	1,502	1,620
延滞債権額	108,531	△ 7,118	△ 4,533	115,650	113,065
3カ月以上延滞債権額	972	118	△ 237	854	1,209
貸出条件緩和債権額	26,746	△ 10,393	△ 20,033	37,139	46,780
合計	137,727	△ 17,419	△ 24,948	155,146	162,675

貸出金残高(未残)	5,240,557	100,584	219,292	5,139,973	5,021,265
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.02	0.00	△ 0.01	0.02	0.03
延滞債権額	2.07	△ 0.18	△ 0.18	2.25	2.25
3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	△ 0.01	0.01	0.02
貸出条件緩和債権額	0.51	△ 0.21	△ 0.42	0.72	0.93
合計	2.62	△ 0.39	△ 0.61	3.01	3.23

#### 【連結】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,540	△ 34	△ 150	1,575	1,690
延滞債権額	108,964	△ 7,152	△ 4,600	116,116	113,565
3カ月以上延滞債権額	972	118	△ 237	854	1,209
貸出条件緩和債権額	26,812	△ 10,326	△ 19,967	37,139	46,780
合計	138,289	△ 17,396	△ 24,955	155,685	163,245

貸出金残高(未残)	5,208,223	99,907	220,031	5,108,316	4,988,192
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.02	△ 0.01	△ 0.01	0.03	0.03
延滞債権額	2.09	△ 0.18	△ 0.18	2.27	2.27
3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	△ 0.01	0.01	0.02
貸出条件緩和債権額	0.51	△ 0.21	△ 0.42	0.72	0.93
合計	2.65	△ 0.39	△ 0.62	3.04	3.27

## 2. 業種別リスク管理債権

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	137,727	△ 17,419	△ 24,948	155,146	162,675
製造業	29,684	△ 3,505	△ 4,276	33,190	33,960
農業・林業	1,842	△ 44	281	1,886	1,561
漁業	315	△ 39	△ 50	355	366
鉱業・採石業・砂利採取業	-	△ 121	△ 121	121	121
建設業	17,026	△ 1,278	△ 2,225	18,305	19,251
電気・ガス・熱供給・水道業	13	△ 2	△ 28	15	41
情報通信業	2,153	△ 24	304	2,178	1,849
運輸業・郵便業	3,740	△ 1,188	△ 1,318	4,928	5,058
卸売業・小売業	31,108	△ 3,814	△ 3,045	34,923	34,154
金融業・保険業	525	△ 12	△ 17	538	543
不動産業・物品賃貸業	17,968	△ 1,940	△ 4,984	19,908	22,952
医療・福祉等サービス業	24,506	△ 5,480	△ 8,640	29,986	33,146
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	8,842	34	△ 824	8,808	9,666

## 3. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	43,735	△ 1,382	△ 563	45,118	44,299
一般貸倒引当金	16,250	△ 1,595	△ 3,504	17,845	19,754
個別貸倒引当金	27,485	212	2,941	27,272	24,544
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-
偶発損失引当金	1,667	148	△ 69	1,519	1,736

## 【連結】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	49,857	△ 1,562	△ 1,129	51,420	50,987
一般貸倒引当金	21,009	△ 1,881	△ 4,115	22,891	25,125
個別貸倒引当金	28,847	318	2,985	28,528	25,861
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-
偶発損失引当金	1,667	148	△ 69	1,519	1,736

## 4. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(単位:百万円, %)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金 (A)	43,735	△ 1,382	△ 563	45,118	44,299
特定債務者支援引当金 (B)	—	—	—	—	—
リスク管理債権 (C)	137,727	△ 17,419	△ 24,948	155,146	162,675
引当率 $\{(A)+(B)\}/(C)$	31.75	2.67	4.52	29.08	27.23
引当率(部分直接償却前)	39.32	2.98	4.92	36.34	34.40

## 【連結】

(単位:百万円, %)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金 (A)	49,857	△ 1,562	△ 1,129	51,420	50,987
特定債務者支援引当金 (B)	—	—	—	—	—
リスク管理債権 (C)	138,289	△ 17,396	△ 24,955	155,685	163,245
引当率 $\{(A)+(B)\}/(C)$	36.05	3.03	4.82	33.02	31.23
引当率(部分直接償却前)	43.74	3.22	5.08	40.52	38.66

## 5. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末		24年9月末比	25年3月末	24年9月末
		25年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,433	470	△ 2,525	7,963	10,959
危険債権	101,751	△ 7,655	△ 2,231	109,407	103,983
要管理債権	27,718	△ 10,275	△ 20,271	37,993	47,989
小計 (A)	137,904	△ 17,460	△ 25,028	155,365	162,932
正常債権	5,138,522	116,997	243,447	5,021,524	4,895,074
合計	5,276,426	99,536	218,418	5,176,889	5,058,007

## 6. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末		24年9月末比	25年3月末	24年9月末
		25年3月末比			
保全額 (B)	107,934	△ 5,587	△ 9,211	113,521	117,146
貸倒引当金	33,471	△ 258	864	33,729	32,607
特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	74,462	△ 5,328	△ 10,076	79,791	84,538

保全率 (B)/(A)	78.26	5.20	6.37	73.06	71.89
-------------	-------	------	------	-------	-------

保全率(部分直接償却前)	80.74	4.87	6.02	75.87	74.72
--------------	-------	------	------	-------	-------

## 7. 金融再生法に基づく資産査定とリスク管理債権との関係【単体】

自己査定 債務者区分	金融再生法の 開示債権	銀行法 リスク管理債権
破綻先債権 15 (△1)	破産更生債権及び これらに準ずる債権 84 (△25)	破綻先債権 14 (△1)
実質破綻先債権 69 (△23)		実質破綻先債権 69 (△23)
破綻懸念先債権 1,017 (△22)	危険債権 1,017 (△22)	延滞債権 1,085 (△45)
要注意先債権 4,317 (△892)	要管理債権 277 (△202)	3ヵ月以上延滞債権 9 (△2)
	小計 1,379 (△250)	貸出条件緩和債権 267 (△200)
要管理先債権 397 (△272)	正常債権 51,385 (2,434)	合計 1,377 (△249)
要管理先債権以外 の要注意先 3,919 (△620)		合計 52,764 (2,184)
正常先債権 47,183 (3,112)		
合計 52,601 (2,172)		

(注) 1. 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。  
2. ( ) 内は、前年同月末比増減額を表示しております。

(対象債権について)

- ◆金融再生法上の開示債権 : 貸出金、当行が保証し引き受けている私募債、使用貸借契約により貸し付けている有価証券、外国為替、未収利息、仮払金及び支払承諾見返(当行が保証し引き受けている私募債に係るものを除く)を対象としております。  
なお、自己査定債務者区分には、当行が保証し引き受けている私募債を含んでおりません。
- ◆銀行法上のリスク管理債権 : 貸出金を対象としております。

(開示基準について)

- ◆金融再生法上の開示債権 : 自己査定をベースとし、債務者単位で開示しております。  
(ただし、要管理債権については債権単位)
- ◆銀行法上のリスク管理債権 : 自己査定の結果、破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に分類した債務者については、債務者単位で開示しております。要注意先に該当する債権は、債権単位で開示しております。

## 8. 業種別貸出状況等

## (1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分					
(除く特別国際金融取引勘定)	5,240,557	100,584	219,292	5,139,973	5,021,265
製造業	750,748	△ 16,229	7,695	766,978	743,053
農業・林業	14,204	△ 322	136	14,526	14,067
漁業	3,632	255	192	3,377	3,440
鉱業・採石業・砂利採取業	18,918	△ 28	952	18,946	17,966
建設業	149,247	△ 1,051	1,444	150,298	147,802
電気・ガス・熱供給・水道業	52,751	7,244	1,768	45,507	50,983
情報通信業	36,134	△ 6,695	△ 4,447	42,830	40,581
運輸業・郵便業	160,614	18,772	4,188	141,842	156,425
卸売業・小売業	591,595	△ 9,558	△ 7,418	601,153	599,014
金融業・保険業	207,247	39,503	45,741	167,743	161,506
不動産業・物品賃貸業	833,228	31,117	30,722	802,111	802,506
医療・福祉等サービス業	385,717	7,800	14,639	377,917	371,078
地方公共団体	773,915	△ 18,187	31,247	792,103	742,667
その他	1,262,600	47,964	92,431	1,214,635	1,170,168

(注) 業種別貸出金残高は実質ベースであります。

## (2) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
消費者ローン残高	1,674,660	81,194	158,923	1,593,466	1,515,737
うち住宅ローン残高	1,157,501	47,441	90,730	1,110,060	1,066,770
うちその他ローン残高	517,159	33,752	68,192	483,406	448,967

## (3) 中小企業等貸出【単体】

(単位：百万円，%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出金残高	3,166,327	115,667	169,750	3,050,660	2,996,577
中小企業等貸出比率	60.41	1.06	0.74	59.35	59.67

## 9. 国別貸出状況等

## (1) 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

## (2) アジア向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
インド	88	△ 56	△ 112	145	201
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

## (3) 中南米主要国向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
パナマ	1,502	△ 130	△ 108	1,633	1,610
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

## (4) ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

## 10. 預金・貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

		25年9月末			25年3月末	24年9月末
			25年3月末比	24年9月末比		
預 金	(末残)	7,463,308	107,917	219,509	7,355,391	7,243,799
	(平残)	7,446,138	184,615	167,014	7,261,522	7,279,124
貸出金	(末残)	5,240,557	100,584	219,292	5,139,973	5,021,265
	(平残)	5,191,311	146,959	200,579	5,044,352	4,990,732